

唐津市立厳木小中学校 学校だより

学校教育目標

夢にむかって 学び続けようとする 子どもの育成
～地域とともに 未来を拓く 厳木小中学校～

令和6年5月2日発行 NO. 2
文責 校長 前田 雅利

1 か月が経過！ 新しい生活に慣れました？

新学期がスタートして、1か月が過ぎました。小学生は新しい友だち、生活、そして校舎、加えてスクールバスやタクシーによる登校に慣れたでしょうか。中学生は、小学生との生活、そして中学1年生は、担任の先生からだけではなく、教科担任の先生による授業や制服の着こなしにも慣れたでしょうか。

せっかく掘みかけた学校生活のリズムをゴールデンウィーク後も崩さないように、連休を楽しみつつ体調管理もやってほしいと願います。

4月16日（火）から23日（火）までは、各担任が家庭訪問でお世話になりました。お忙しい中に時間をとっていただきありがとうございました。学校生活や学習・進路のことなどお話をすることができたでしょうか。今後も、ご相談等があれば気軽に担任や学校までご連絡ください。

今年度初めての授業参観を実施しました☆

4月26日（金）今年度初めての授業参観を行いました。今回は、担任による授業を見ていただきました。始業式以降、子どもたちの授業や休み時間の様子を見てみると、各学級が一つになって動き始めたように感じます。今回の参観は、小学校の統合や小中併設校となったこともあったからでしょうか、8割から9割近くの保護者の皆様が来校いただいております、関心の高さがうかがえました。

ご参観ありがとうございました。



小学4年生 国語の授業風景



中学2年生 理科の授業風景



中学3年生 体育の授業風景



小学3年生 国語の授業風景

PTA総会・学級懇談会を行いました！

今年度のPTA総会は、学校統合、小中併設校となったことに伴い、厳木小中学校PTAとして歩み始めた新PTA組織の出発式でもありました。辻岡会長、井本副会長、國武副会長、地区役員・学級役員の皆様を中心にスタートしたところです。新役員の皆様どうぞよろしくお願い致します。

総会では、ここ1か月の学校の様子を紹介と学校教育目標についてお話しいたしました。

学校の様子

- 児童・生徒数が増え、登下校時に子供たちの声が聞かれ、にぎやかになったという地域の声。
- 中学生の朝の登校時刻が若干早くなった。
- スクールバス・タクシーによる通学開始。乗降場所はプール跡地を使用。雨天時や下校時にはお迎えと重なり、混雑。もうしばらくご不便をおかけします。
- 小学校は、1学級当たりの児童数が増え、教室に活気が生まれ明るい雰囲気。
- 中学生は3階に全学年が揃い、他学年の様子が感じやすくなった。お互いに刺激を受けているよう。
- 休み時間には小学生が中学生と一緒に遊んでいて、ほほえましい姿も。

学校教育目標

「夢にむかって 学び続けようとする 子どもの育成
～地域とともに 未来を拓く 厳木小中学校～」

キーワード1 「夢」

9年間本校で学ぶ中で、自分なりの将来（未来）を見つけてそこにむかって進んでほしい。
例えば、「なりたい職業」、「なりたい人間像」、もっとひろく「社会貢献をしたい」など

キーワード2 「学び続けようとする」

言い換えると、努力し続けるということ。将来の夢にむかって、自分が何をすべきかを知り、努力し、「今」を充実させていこうとしてほしい。

めざす 学校像	・知・徳・体の調和のとれた学校 ・楽しさ、元気、創造性に満ちた学校 ・地域に信頼される学校
めざす 児童・ 生徒像	・学ぶ楽しさ・おもしろさを味わい、確かな学力を身につけた子ども ・社会性や倫理観など豊かな心を持った子ども ・「立腰」をはじめ基本的な生活態度・学習態度を身につけた子ども ・郷土の歴史や文化に学び、異文化にふれ、生き方を追求する子ども
めざす 教師像	・使命感に燃え、情熱あふれる教師 ・教育の動向を見据え、授業力向上を目指して研鑽に励む教師 ・児童・生徒愛に満ち、一人一人を大切にする教師 ・9か年の小中連携教育の意義の重要性を理解し、教育活動を協働で行う教師 ・児童・生徒と共に夢を語り、夢の実現に向けて支援する教師

令和6年度の重点目標

- ◇ 小中併設校として9か年の学習内容や児童・生徒の発達段階に応じた魅力ある授業を展開し、学習意欲を高める。⇒小中連携・学力向上
- ◇ 児童・生徒一人一人の長所や強みに着目して、多様なニーズを有する子どもたちに対応した学びを実現させることで、ウェル・ビーイングの向上を図る。⇒個に応じた教育の充実
- ◇ 児童・生徒一人一人に出番や役割を設け、活躍する場面を設定し、承認する場を増やし、自己肯定感を高める。⇒社会性の育成(予防的・開発的な生徒指導)